

取扱説明書

CHC-01 オートホールドワイヤレス充電ホルダー（貼付・エアコン・吸盤アタッチメント、USB電源・ケーブル付き）

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。 ご使用前に必ず本書をお読みください。また本書は大切に保管し、必要な時にお読みください。

必ずお読みください

- 国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」に定められている通り、以下の通り前方視界基準を確保して取り付けてください。自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児に模したもの）を鏡などを用いずに直接目視できること。

【警告】 必ずお読みください

- 本製品の分解・改造は絶対におやめください。分解・改造された製品についての保証・責任は当社では一切負いかねます。
- 運転者による走行中の本製品を使用や、スマートフォンなどの注視は大変危険ですので絶対におやめください。
- 本製品を濡らしたり、濡れた手で触らないでください。火災・感電の恐れがあります。※防水仕様ではありません。
- 本製品における接続機器の破損や故障・データ破損や消失・電子マネーの不具合に関して当社は一切責任を負いません。
- USBケーブルの先端が車のソケット内部に入らないようにご注意ください。ショート・火災の原因となります。

【注意】 必ずお読みください

- 本製品は車内専用ワイヤレス充電機能付きスマートフォンホルダーです。用途以外には使用しないでください。
- 本製品は静電容量タッチセンサーを使用しており、使用状況により反応精度が変わることがあります。予めご了承ください。
- 本製品にスマートフォンを取り付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォンの故障・破損の恐れがあります。
- スマートフォン・ケースの形状によっては縦置き・横置きに関わらず、しっかりとホールドできない場合があります。しっかりとホールドが出来ない場合は使用しないでください。
- 高温・低温の繰返しや走行中の振動により、ホルダーが外れてしまう場合があります。乗車ごとにしっかりと固定されているか確認してください。
- 悪路を走る際は本製品を使用しないでください。スマートフォンが落下し、破損する恐れがあります。
- ホールドする機種によってはスマートフォンの側面のボタンを押してしまう場合があります。
- 充電中、本製品及びスマートフォンの温度が上昇し充電が停止することがあります。本製品及びスマートフォンの温度が下がると再び充電可能となります。
- スマートフォンなどが落下・破損・故障した場合の責任は一切お受けいたしかねます。
- 本製品でスマートフォンをホールドする際、指などを挟まないよう十分ご注意ください。
- 異常を感じたら使用をおやめください。

貼付タイプについて

- 本製品にスマートフォンを取り付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォンの故障・破損の恐れがあります。
- 収納する機器の大きさに合わせて角度を調整し、設置場所の十分な検討と取付場所の清掃（中性洗剤などでホコリ・油分の除去）を必ず行ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時は避けてお取り付けください。また真夏の炎天下等、取付場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。

エアコンタイプについて

- 取り付けされる車のエアコンフィン^①の形状をご確認ください。
- 車種によってはクリップ取付部が変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- 本製品を取り付け、スマートフォンをホールドする際、使用するエアコン吹き出し口からの送風を必ず止めてください。本製品及びスマートフォンが結露^②・過熱し故障する恐れがあります。

吸盤タイプについて

- 車種によっては吸盤取付部が変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- 本製品にスマートフォンを取り付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォンの故障、破損の恐れがあります。
- 高温・低温の繰返しや走行中の振動により、ホルダーが外れてしまう場合があります。乗車ごとにしっかりと固定されているか確認してください。
- 吸盤補助プレートの粘着テープの貼り直しは剥がれ・脱落の原因となります。
- 汚れなどで吸盤の吸着力が落ちた場合は水で洗い自然乾燥させることである程度復活しますが、経年劣化による品質の劣化で吸着力が低下します。予めご了承ください。
- 極端に温度が低い環境下では吸盤の吸着力が低下することがあります。

ワイヤレス充電に関するご注意

- 本製品はQi規格に準拠しておりますが、すべての対応機器との互換性を保証しているものではありません。
- 本製品に磁気記録媒体（磁気カード・磁気テープ・磁気チケットなど）を近づけないでください。データが破損し、使用できなくなる恐れがあります。
- ご使用のスマートフォンと本製品の相性などにより、充電時間が長くなる場合があります。予めご了承ください。
- ご使用のスマートフォンと本製品の温度上昇により、充電量が制限されたり、充電が停止する場合があります。スマートフォン及び本製品の温度が下がると自動的に充電量増加・充電が再開します。
- スマートフォンのバイブレーター機能が動作した場合、振動により充電ポイントがずれて充電が停止したりスマートフォンが落下する場合があります。気になる場合はスマートフォン^①のバイブレーター機能を切ってください。
- オーディオ機器に雑音が入ったり、TV受信にノイズが入る場合はできるだけ本製品とAV機器との距離を開けてご使用ください。
- アプリなどの起動状態により消費電力が大きい時は充電時間が長くなる場合があります。
- スマートフォンの消費電力が充電電力を上回る際は、充電が追いつかない場合があります。予めご了承ください。
- ワイヤレス充電中、スマートフォン及び製品が温くなることがあります。異常ではありません。
- ワイヤレス充電中は通電・通信品質の低下・GPS感度の低下などが起こることがあります。予めご了承ください。
- スマートフォンのソフトウェアのアップデートにより充電ができなくなる恐れがあります。予めご了承ください。

ワイヤレス充電に関するトラブルシューティング

- 充電ポイントが点灯しない
 - ・USB電源のプラグが車のソケットに正しく挿入されているかご確認ください。（USB電源が通電中はリング部が青色に点灯します。ソケット部に異物がないかご確認ください）
 - ・ホルダーにType-Cコネクタ^②が奥まで接続されているかご確認ください。
 - ・ホルダーのワイヤレス充電機能が停止中になってないか確認してください。一度お車の電源を切るか、開閉スイッチを3秒以上長押ししてください。

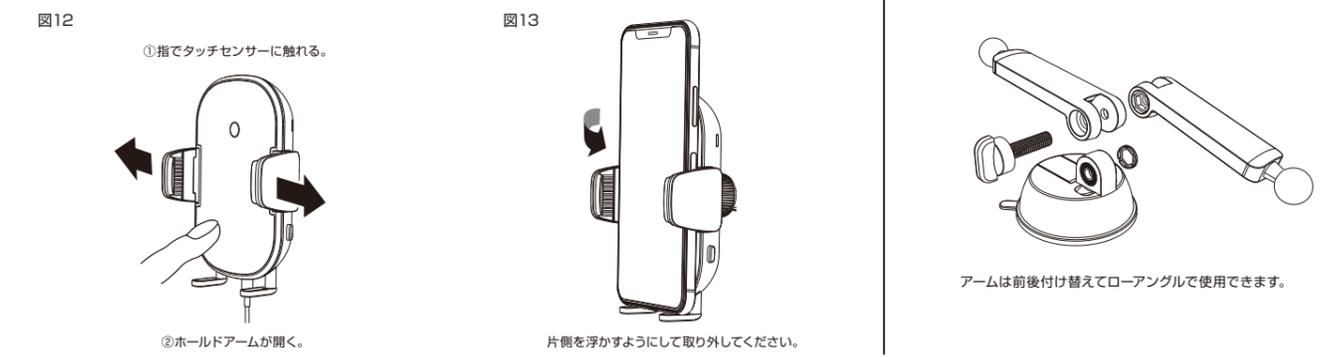
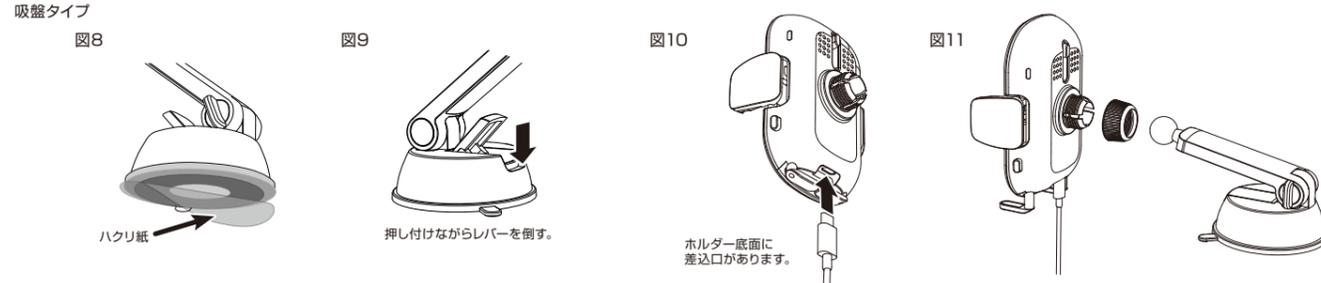
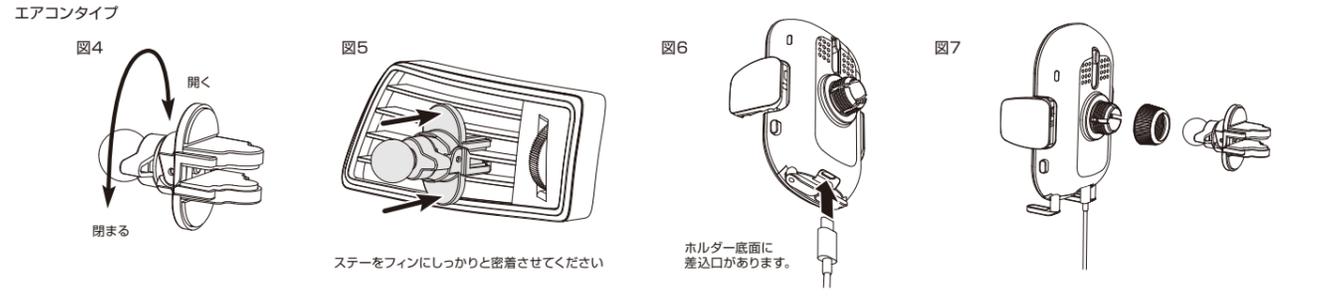
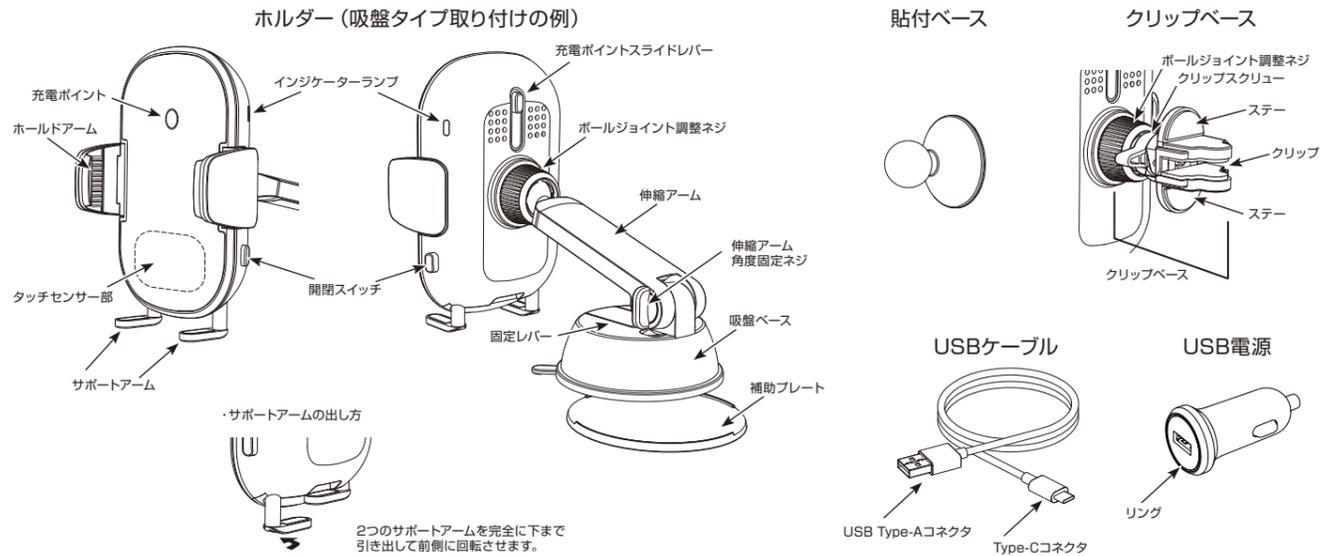
- 充電できない（インジケーターランプが青色にならない）
 - ・スマートフォンのケースが厚い。（約2mm以上ある場合は充電できません）
 - ・ホルダー背面の充電ポイントとスマートフォンの充電ポイントの位置がずれている。（本書に従い、位置を変更してください）
 - ・金属プレートや金属製品がスマートフォンまたはケースについている。

- 充電時間が長い
 - ・ホルダー背面の充電ポイントとスマートフォンの充電ポイントの位置がずれている。（本書に従い、位置を変更してください）
 - ・起動中のアプリが多い、または消費電力の大きいアプリを使用している。（消費電力の大きい、または不必要なアプリを停止してください）
 - ・本製品とスマートフォンの間に異物がないかご確認ください。
 - ・スマートフォンの温度が高いとスマートフォン側で充電効率に制限をかけることがあります。制限がかかる温度はスマートフォンにより異なります。温度が下がると充電速度は回復します。

- 充電が止まる
 - ・本製品の充電ポイントとスマートフォンの充電ポイントの位置がずれている。
 - ・スマートフォンの温度が高いとスマートフォン側で充電が停止することがあります。充電が停止する温度はスマートフォンにより異なります。温度が下がると充電が再開します。
 - ・ご使用になる環境の温度が高すぎる。または低すぎる。（充電使用時の車内温度は-5℃～28℃でご使用ください）

- アームが自動開閉しない
 - ・USB電源のプラグが、車のソケットに正しく挿入されているかご確認ください。
 - ・ホルダーにType-Cコネクタ^②が奥まで接続されているかご確認ください。
 - ・ホルダーのワイヤレス充電機能が停止中になってないか確認してください。一度お車の電源を切るか、開閉スイッチを3秒以上長押ししてください。

本製品各部の名称



車両への取付方法

●貼付タイプ

- ※取り付けの際は十分に取付位置を検証してから行ってください。
- 1. 貼付ベースのみの状態で粘着テープのハクリ紙をはがし、ダッシュボードに固定してください。(図1)
- ※貼付ベース取付後は粘着力を安定させるため24時間放置してください。
- ※車種によっては取付部が変色したり、日焼け跡が残る場合があります。
- 2. USBケーブルのType-Cコネクタをホルダー底面の差込口に差し込んでください。(図2)
- 3. 貼付ベース先端のボール部分をホルダーにはめ込みます。(図3)
- ※ホルダー本体裏のボールジョイント調整ネジを外し、ネジを先にボール部分に通してからボールをはめ込んでください。
- ※貼付ベースが安定して固定できない場合はご使用を中止してください。
- 4. USB電源のプラグをアクセサリソケット(以下ソケット)に挿入してください。
- ※接続不良を防ぐため、車のソケットに汚れ、ホコリの付着は無いか確認の上差し込んでください。
- ※ソケットを差し込んだ状態で、エンジンを始動すると始動時の電圧変化により正常に動作しない場合があります。
- 5. 本製品を取り外す際は上記の逆手順で行ってください。

●エアコンタイプ

- 1. クリップベースのみの状態でクリップスクリューを緩め、クリップを広げてください。(図4)
- 2. エアコンフィンにクリップで挟みクリップスクリューを締めてクリップベースを固定します。(図5)
- ※ステアがエアコンフィンに密着するように取り付けてください。
- ※フィン一体型タイプに取り付けする場合はステアが緑に当たるように取り付けてください。
- ※クリップスクリューを締める際はクリップで指をはさまないように注意してください。
- ※クリップを締める際は引っ張って抜けない程度の強さで締めてください(締めすぎるとクリップ及びエアコンフィンが破損する恐れがあります)。
- 3. USBケーブルのType-Cコネクタをホルダー底面の差込口に差し込んでください。(図6)
- 4. クリップベース先端のボール部分をホルダーにはめ込みます。(図7)
- ※ホルダー本体裏のボールジョイント調整ネジを外し、ネジを先にボール部分に通してからボールをはめ込んでください。
- 5. USB電源のプラグをアクセサリソケット(以下ソケット)に挿入してください。
- ※接続不良を防ぐため、車のソケットに汚れ、ホコリの付着は無いか確認の上差し込んでください。
- ※ソケットを差し込んだ状態で、エンジンを始動すると始動時の電圧変化により正常に動作しない場合があります。
- 6. 本製品を取り外す際は上記の逆手順で行ってください。

●吸盤タイプ

- 1. 吸盤の固定レバーを上げてから吸盤の吸着面についたハクリ紙をはがし、設置場所に取り付けてください。(図8)
- ※取付面のホコリ・油分をしっかりと除去してください。
- 2. 吸盤ベース本体を取付面にしっかりと押し付けながら、吸盤の固定レバーを倒し吸盤が固定されたことを確認してください。取り外す際は固定レバーを上げて、吸盤側面のツマミを持ち上げるように外してください。(図9)
- ※吸盤の取付面が汚れると吸着力が落ちます。その際は吸盤を水洗いすることで吸着力が回復します。(新品状態には戻りません。水洗い後は自然乾燥し、絶対に取付面をキッチンペーパーや布などで拭かないでください。毛羽がつき、吸着力が低下します)
- ※ゲルタイプ吸盤が取りつきにくい凹凸面には補助プレートを貼り付けてからご使用ください。
- ※補助プレートの貼り付けには約75×75mm四方の平らな貼付スペースが必要です(貼付場所のホコリ・油分をしっかりと除去してください)。
- 3. USBケーブルのType-Cコネクタをホルダー底面の差込口に差し込んでください。(図10)
- 4. アーム先端のボール部分をワイヤレス充電ホルダーにはめ込みます。(図11)
- ※ホルダー本体裏のボールジョイント調整ネジを外し、ネジを先にボール部分に通してからボールをはめ込んでください。
- 5. USB電源のプラグをソケットに挿入し、USBケーブルを接続してください。
- ※接続不良を防ぐため、車のソケットをよく清掃してから差し込んでください。

スマートフォンの脱着方法

- 1. 本体のタッチセンサー部を指で触れると自動的にアームが開きます。(図12)
- 2. スマートフォンをセットするとワイヤレス充電が開始され、アームが自動的に閉じます(アームが閉じる際は指などを挟まないようにご注意ください)。
- 3. ホルダーを使いやすい角度に調整してください。
- ※ホルダー調整後はボールジョイント調整ネジをしっかりと締めて固定してください。
- 4. スマートフォンを取り外す際はスマートフォンに手を添えてから開閉スイッチを押してください(アームが開いた後、約2秒経過すると再びアームが閉じます)。
- ※車のエンジンを切った後、スマートフォンを外す際はホルダー本体を持ちながら、スマホの片側を浮かせるように外してください。(図13)

ワイヤレス充電機能の設定方法

- スマートフォンのワイヤレス充電マーク(Qiマーク等)と充電ポイント(電源接続時、青色に点灯している部分)が合うように本体背面のレバーを上下にすらし、調整してください。(図14)

・お使いのスマートフォンにワイヤレス充電マークが無い場合
ポイントの位置をご確認ください。機種により充電ポイントの位置が異なります。スマートフォンの取扱説明書にて充電ポイントの位置をご確認ください。

●ワイヤレス充電を強制的に停止する方法

- 開閉スイッチを約3秒以上長押しします。ワイヤレス充電機能は停止します。ワイヤレス充電を再開したい場合は、開閉スイッチを再度約3秒以上長押しします。
- (本体の電源が切れた場合も自動的にリセットされ、ワイヤレス充電機能が復帰します)
- ※ワイヤレス充電機能停止中、アームの開閉は開閉スイッチで行います。自動開閉機能は作動しません。
- ※ワイヤレス充電機能停止中、ホルダー本体の充電ポイント(青色点灯部)は消灯します。

インジケータ表示について

- 本製品には本製品の作動状態を表示するインジケータが搭載されています。(本体横のインジケータランプが光ります。)

電源ON	白色LEDが約3秒間点灯 → 消灯
充電中	青色LEDが点灯
エラー表示	白色 ⇄ 青色LED交互点滅 ※電源の電圧・電流不足・過熱・異物の検知・充電ポイントずれ検知

※お使いのスマートフォンにより満充電時は白色に点灯します。

